

(別紙4(2))

事業所名: グループホームからこ

## 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 2 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	介護衣を使用する際に入居者の心身の状況と使用する理由を記録した上でその様態及び日、時間などの経過観察を記録して職員の共有支援の工夫をして欲しい。	介護衣等を使用する際(身体拘束)は、様態及び日・時間等の記載を行い職員間の共通認識が図れるようにする。	介護衣等を使用する際(身体拘束)は、日・時間等の経過を記載(現行継続)し、様態については、経過記録中に朱書きでその状況記載する。	1ヶ月
2	35	地震、大雪などの自然災害について防災マニュアルの作成やハザードマップを確認し訓練を通して職員への周知をして欲しい。	既存の防災マニュアルの定期整備と最新のハザードマップの定期確認を行い訓練を行う。	既存の防災マニュアルの整備と平成29年度に訓練を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。